



自然に親しみ たくさんの仲間づくり

～ 緑の少年団に42人が入団～

年・大島)が「自然に親しみ、緑に関心をもち、健康で心豊かな人になります。多くの仲間と手をつなぎ、明るく伸びゆく村づくりをめざします」と、力強く宣誓。また、前期団長の本田知紗子さん(関小六年・辰田新)が「団員みんなで力を合わせ、仲良く楽しく一緒に活動しましょう」と、歓迎の言葉を述べました。

その後、野沢専治教育長(緑の少年団育成会会長)から、新入団員全員に緑の手帳が授与されました。

入団式終了後は、早速活動を開始。きのこを育てる楽しさや協力する大切さを学んでもらおうと、ナメコの駒打ちに挑戦しました。

緑の少年団の入団式が四月二十五日に村民会館大ホールで行われ、村内五つの小学校から新入団者二十一人、再入

団者二十一人、合わせて四十二人が入団しました。入団式では新入団員を代表して沢田茉優さん(土沢小五



生涯学習 情報ステーション

広報せきかわ「お知らせ版」とあわせてご覧ください

◆お問い合わせは村民会館へ
TEL 64-2134

平成21年度 入団者数

関小学校	25人(15人)
土沢小学校	3人(3人)
安角小学校	4人(0人)
女川小学校	7人(2人)
川北小学校	3人(1人)
合計	42人(21人)

()内は新入団者数

図書室の窓から

村民会館図書室

新緑のまぶしい5月。緑のコントラストが美しい山々、さやさやと薫る風には、すがすがしさを感じます。お天気の良い日はぜひ、図書室へ足を運んでください。新しい本もたくさん入りました。

この本よんで!!

「おいしいおと」
ふくしまあきえ 作 Eフ



春巻きを食べるときの音をことばで表したら...? ほうれん草のおひたしは? いろいろな食べ物「おいしい音」をめしあがれ! たのしい音あそび絵本です。

今月の1冊

「みんな絵本から」
柳田邦男 著 019ヤ



子どもに関わるすべての人に一度はぜひ読んでいただきたい一冊。シンプルな言葉の中に、あふれるメッセージ。絵本の持つ力を今一度考えさせられます。



今月の図書館バス

にじ色と、「汽車」のメロディーが目印です。

女川～川北～沢 方面…3(日)16(土)
大島～大石～片貝方面…10(日)23(土)

16日(土)は おはなしのかい
みんなできてね!!

ブルーベリーの皆さんが贈る、ステキなおはなしの世界…。ろうそくを使っての演出が幻想的です。家族みんなでの参加も大歓迎! 無料です!

参加してくれた子どもたちにはかわいいシールをプレゼント!

祝日と毎週水曜日がお休みです。平日は13時～17時30分まで、土・日は9時～17時まで開館しています。

あなたに直撃 (73)



横山 迪子さん
みちこ

(関川村役場 税務会計課
・上新保)

今年の4月から関川村役場に入庁した横山迪子さんにお話をお聞きしました。

社会人になって変わったことは？

あいさつや言葉使い、社会人としてのマナーを意識するようになりました。まだまだ学生気分が抜けてなく、社会人として至らない点があります。社会人として、役場職員として働く上で大切なスキルを身につけたいです。

今、夢中になっていることはありますか？

今は仕事を覚えること、新しい環境に慣れることに夢中というか、精一杯なので…。早く仕事と環境に慣れ、趣味の史跡めぐりなどしたいと思います。また、車の免許を取ったので、ドライブもしたいと思っています。

大学を卒業して、久しぶりに関川村で暮らしてみたいかですか？

大学の4年間を東京で過ごしたので、久しぶりに関川村で過ごしてみたい、あらためて関川村の自然の豊かさを実感しています。春夏秋冬、季節によって様々に移り変わる関川村の自然の様子を楽しみにしています。

村民の皆さんにひと言お願いします。

関川村や仕事もまだまだ勉強不足の点多々ありますが、先輩方と一緒に関川村のため、村民の皆さんのために一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

荒川クリーン作戦に スポーツ少年団団員が大勢参加



美しい清流「荒川を守るう」

四月十二日、荒川クリーン作戦が行われました。

荒川クリーン作戦は、平成の名水百選にも選定され、水質も日本一の清流・荒川の美しさを守ろうと、荒川流域の村上市、関川村を会場に毎年開催されているもの。

村内では、スポーツ少年団団員や保護者、一般参加者合わせて約二百人が会場のスポーツ公園に集まりました。

当日は、温泉橋から小見橋下流までの間を、グループに分かれてごみ拾いを開始。毎年参加しているという男性の方は「年々ごみの量は少なくなっているように思いますが、

ポイ捨てはまだまだありますね」と、熱心に作業をしていました。

清流・荒川を守るため、ごみは家に持ち帰り、ルールを守って処理しましょう。

古道歩きに チャレンジ

先人たちが生活に利用した道を実際に歩いて体験する「古道を歩く」が、四月十日に行われました。

当日は、小和田集落から三角点山を超え、滝原集落に至

る約五時間のルートに十三人が挑戦。深い残雪に足を取られながらも、スリリングで爽やかな古道歩きを体験しました。古道を歩くは全三回シリーズで、五月は桜峠、六月は内須川から金俣の山越えを歩く予定です。



大会結果

* 敬称略

県ジュニア
フレンドリーカップ
ゴルフ大会

期日 3月23日
会場 新潟サンライズ
ゴルフコース

成績

レディースティー男女の部
優勝 瀬賀百花(下関)